

令和8年2月13日

保護者の皆さんへ

田尻町立中学校
校長 池本 勝利

学校教育自己診断結果について

余寒の候、保護者の皆さんにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本校教育活動にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

学校教育自己診断のアンケートへのご協力ありがとうございました。多くの保護者の皆さんからご提出を頂きました。重ねてお礼申し上げます。アンケート結果を別紙にて、保護者さま、生徒の順に載せておりますのでご覧ください。アンケート結果は、保護者の皆さんでは、肯定的な回答（「そう思う」・「どちらかと言えばそう思う」）の平均が84%という結果で、生徒では、肯定的な回答の平均が88%という結果となりました。

まず、「学校生活を楽しんでいる（生徒）」は昨年度よりも7%減って86%となりました。この項目では、課題が見られました。「悩みや相談に親身に応じてくれる先生がいる（生徒）」は88%、「いじめや暴力など適切に指導してくれる（生徒）」は94%と、これら二つの項目は、昨年度と同様に肯定的な回答が多くなっていました。生徒が安心して学校に通い、楽しいと感じる学校づくりに継続して取り組んでまいります。

学習面では、生徒たちの「学習面で自分の考えをまとめ、発表する機会がある。」（96%）、「授業はめあてが示され、めあてに沿った内容の学習活動が進められている。」（98%）という高い結果でした。質問に対する回答傾向から落ち着いて授業に取り組む姿が見て取れます。

また、「総合的な学習の時間における取り組み」についても設問9や設問10より、生徒の回答は、肯定的な回答がどちらも96%で、「国際理解」・「平和」・「命の大切さ」などのテーマで学習した内容をしっかり理解している結果だと感じています。

課題であった「ICT（タブレットやPCを使用した授業を行うことがある）」でも、保護者85%・生徒82%とやや向上しました。タブレットの活用については、さらに進めるよう取り組んでまいります。

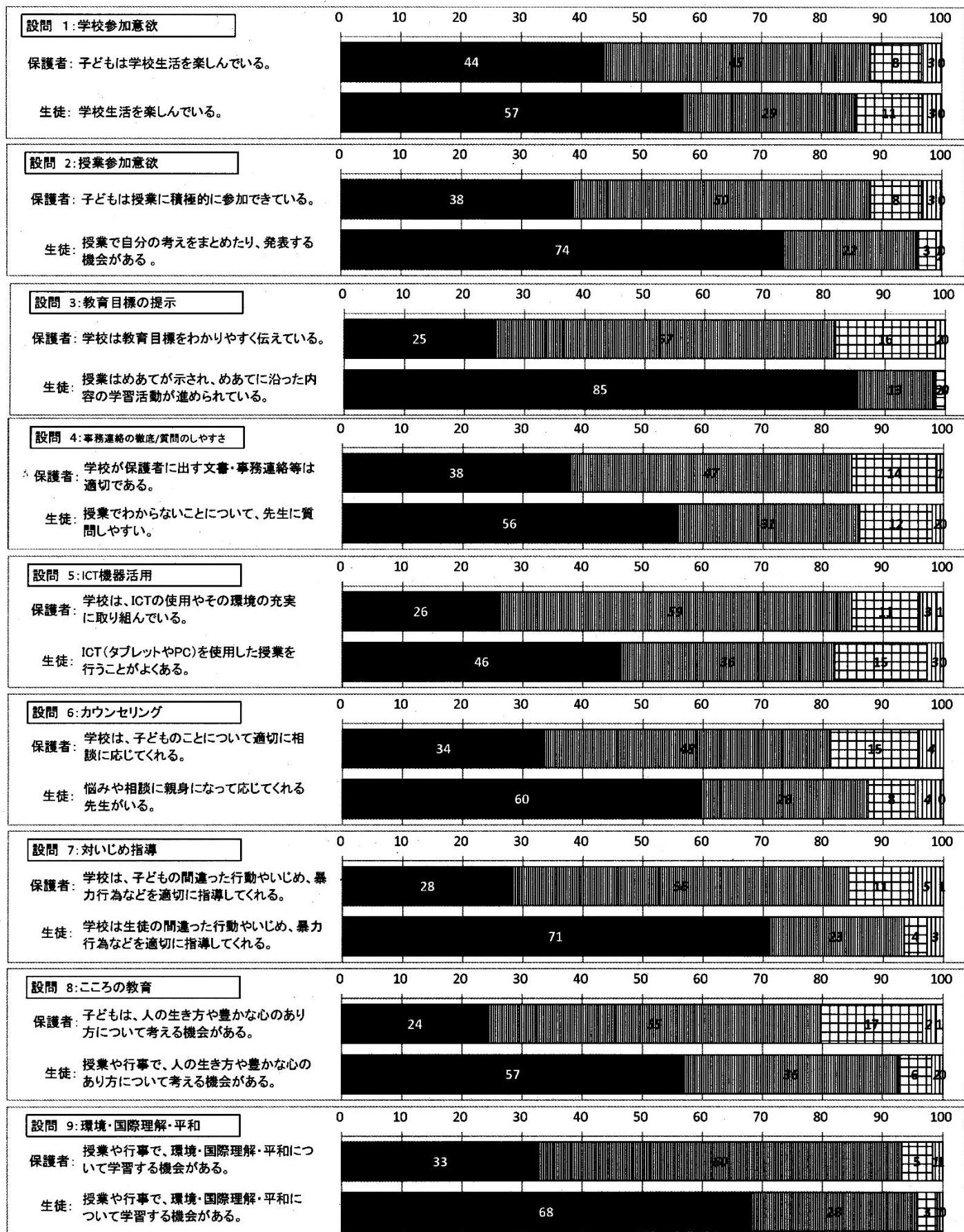
他では、「将来の進路や職業など」について考えたり、「生徒会活動」に積極的に参加したりする項目（設問11, 13）について、「将来の進路や職業など」については増加していますが、「生徒会活動」については、積極的に活動している生徒とそうでない生徒の二極化が伺える回答でした。全員が参加できる活動を取り入れていきたいと考えています。

今年度も、生徒によるアンケート結果は依然として高かったですが、この結果を活かし、更なる学校改善に尽力してまいりたいと考えております。ご協力ありがとうございました。今後ともご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

学校評価自己診断 (全体集計)

田尻町立中学校 2025年11-12月実施

■ そう思う どちらかといえばそう思う どちらかといえばそう思わない 思わない 無回答



学校評価自己診断 (全体集計)

田尻町立中学校 2025年11-12月実施

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない ■ 思わない □ 無回答

